

プレカンファレンスワークショップのご案内

HEMS in Asia : 次世代ドクターデリバリー型 HEMS の構築に向けて

AIRMED 2026 (ドイツ・ミュンヘン) | 2026年9月16日(水) 開催

■ なぜ今、このワークショップなのか

現在、欧州では医師同乗・現場出動型の HEMS が高度に発展し、世界のスタンダードとなっています。

一方アジアでは、病院間搬送中心の運用から、ドクターデリバリー型・現場対応型 HEMS への転換期を迎えています。

本ワークショップは、この重要な転換期において、

- ・ 欧州の成熟した HEMS システムから学び
- ・ 日本・韓国の先行事例（ドクターヘリ）を共有し
- ・ 国際的な視点で議論を深める

貴重な機会を提供するものです。

講義形式にとどまらず、参加者同士が議論を交わす
インタラクティブな国際交流の場として設計されています。

■ 本ワークショップで得られること

本ワークショップに参加することで、以下の知見が得られます：

- ・ 医師同乗型 HEMS の戦略的意義の理解
- ・ 現場医師介入による臨床的インパクトの症例ベースでの理解
- ・ 欧州とアジアにおける運用モデルの比較視点
- ・ 新たな HEMS システム構築における課題と解決策

- 国際的に活躍する専門家とのネットワーク形成
-

■ 対象

本ワークショップは以下の方々を対象としています：

- 救急医、フライトドクター、看護師
 - 救急隊・EMS 関係者
 - 航空関係者（パイロット、整備士、運航管理者）
 - ドクターヘリ事業関係者
 - 行政・政策担当者
 - 医療機関管理者
-

■ ワークショップ概要

- 形式： 対面・インタラクティブセッション（半日）
 - 内容：
 - 欧州における医師同乗型 HEMS の発展と成功要因
 - アジアにおける現状と今後の展望
 - 実症例に基づく臨床的効果の検討
 - 搬送型から現場対応型への移行戦略
 - 欧州－アジア連携の将来像に関する討議
-

■ 講師

コースディレクター

- 荻野 隆光（日本航空医療学会 国際委員長）
- Kang Hyun Lee（延世大学 医学部 救急医学教授）

ほか、アジアおよび欧州の HEMS 専門家を予定

■ 開催概要

- 日時： 2026 年 9 月 16 日（水）
 - 会場： ADAC Luftrettung Campus
 - 参加費： AIRMED 2026 参加登録に含まれる予定
-

■ 特別企画

本ワークショップ参加者は、
欧州を代表する HEMS 機関である

ADAC Luftrettung Campus の施設見学（調整中）



に参加できる可能性があります。

最先端の運用現場を直接体感できる、
非常に貴重な機会です。

■ 国際連携の最前線へ

アジアにおける HEMS の発展が加速する中、
今後は国際的な連携が不可欠となります。

本ワークショップは、

-  欧州の経験と
-  アジアの成長を結びつけ

新たな航空医療の未来を共に創る場です。

■ ぜひご参加ください

この分野の最前線に関わる皆様にとって、
極めて有意義な機会となるはずです。

👉 HEMS の未来を、ともに創りましょう。

■ お問い合わせ・詳細

AIRMED 2026 公式サイト : www.airmed2026.com